

事業実績シート（研修及び調査・研究）

	<ul style="list-style-type: none"> ・九州の地質 ②長崎県の地質 <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県に分布する地質の特徴と留意点（県北） ③地盤調査の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・地盤調査方法と調査事例 ④土木地質実習 <ul style="list-style-type: none"> ・岩石鑑定(岩石名と岩石の特徴) ・地質平面図・断面図の作成演習 ・斜面の安定解析演習 ⑤地盤が関わる土木現象 <ul style="list-style-type: none"> ・地質のリスク（事故・事業費増に直結） ・気象・土砂災害
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	<p>（事業開始の背景）</p> <p>これまでも、長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修については、技術職員の能力向上を図るため、研修内容により受講してきたところである。</p>
	<p>（経緯・現状）</p> <p>技術職員の能力向上・資質向上を図るため、長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修受講が必要と思われる。</p>

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		5,980	17,140	37,280				
（財源内訳）	国庫支出金	0	0	0				
	県支出金	0	0	0				
	地方債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
	市町振興共同事業助成金	3,986	11,426	24,852				
	一般財源	1,994	5,714	12,428				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	研修受講者数	研修機関への職員派遣事業であるため、受講者数を指標とした。	人	目標	1人	2人	2人
					実績	1人	2人	2人
				目標達成率（％）		100%	100%	100%
	②				目標			
			実績					
				目標達成率（％）				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1)実施することによるメリット
	<p>（内容、程度等）</p> <p>①長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講することにより長崎県の動向をふまえた上で、施工プロセスチェックの技術、対応を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上を図ることで、効率的な対応が期待できる。</p> <p>②長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講することにより長崎県の動向をふまえた上で、建築確認審査の技術を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上を図ることで、効率的な対応が期待できる。</p> <p>③長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講することにより長崎県の動向をふまえた上で、建築工事の新築・改修工事における積算技術を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上を図ることで、効率的な対応が期待できる。</p> <p>④長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講することにより県北地域の地質の特徴と留意点、構造物に適した支持層の確認の必要性が理解でき、事故防止や事業費縮減が期待できる。</p>

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
有効性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	<p>①施工プロセスチェックの技術、対応を学び、工事の品質管理の観点にたった点検・管理方法に触れることができ、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られた。</p> <p>②建築確認審査の技術を学び、建築基準法の観点にたった審査方法に触れることができ、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られた。</p> <p>③建築工事の新築・改修工事における積算技術を学び、発注者として適正な積算方法に触れることができ、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られた。</p> <p>④県北地域の地質の特徴が把握でき、工事工法の検討において技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行の能力の向上が図られた。</p>	
	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	<p>①施工プロセスチェックの技術、対応を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られ、今後の事業実施（工事施工）の品質管理の確認をしていく上で参考・反映できる。</p> <p>②建築確認審査の技術を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られ、今後の建築確認審査をしていく上で参考・反映できる。</p> <p>③建築工事の新築・改修工事における積算技術を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られ、今後の事業の設計書を作成していく上で参考・反映で</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

	<p>きる。</p> <p>④地質・基礎地盤の基礎知識を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに実務遂行能力の向上が図られ、今後の事業実施（工事計画・工事施工）に反映できる。</p>
<p>（２）公共性の評価</p> <p>本研修及び調査・研究を通じて</p> <p><input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 住民への利益を将来的に還元できる</p> <p><input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない</p>	<p>（具体的内容）</p> <p>①施工プロセスチェックの技術、対応を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られ、今後の事業実施（工事施工）の品質管理の確認をしていく上で将来的には、住民への利益還元ができると思われる。</p> <p>②建築確認審査の技術を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られ、今後の建築確認審査をしていく上で将来的には、住民への利益還元ができると思われる。</p> <p>③建築工事の新築・改修工事における積算技術を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られ、今後の事業の設計書を作成していく上で将来的には、住民への利益還元ができると思われる。</p> <p>④地質・基礎地盤の基礎知識を学び、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに実務遂行能力・安全性の向上が図られ、今後の事業実施（工事計画・工事施工）の上で地域・住民への利益を将来的に還元できると思われる。</p>

5 今後の方向性

<p>必要性の点検から</p> <p>実施予定時期</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業休止</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業廃止</p>	<p><input type="checkbox"/> 民営</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業終了（完了）</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p>
<p>有効性の点検から</p> <p>実施予定時期</p>	<p><input type="checkbox"/> 目標・目的未達成</p>	<p><input type="checkbox"/> 目標・目的達成</p>	<p><input type="checkbox"/> 類似事業との統合</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p>	
<p>実現性の点検から</p> <p>実施予定時期</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業へ反映</p>	<p><input type="checkbox"/> 事業に反映できない</p>	<p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p>	
<p>具体的内容</p>	<p>①施工プロセスチェックの技術、対応を学び、工事の品質管理の観点にたった点検・管理方法に触れることができ、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られたため、今後も長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講することにより技術職員として資質向上を図りたい。</p> <p>②建築確認審査の技術を学び、建築基準法の観点にたった審査方法に触れることができ、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上が図られたため、今後も長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講することにより技術職員として資質向上を図りたい。</p> <p>③建築工事の新築・改修工事における積算技術を学び、発注者として適正な積算方法に触れることができ、技術職員として必要な専門知識を習得するとともに、実務遂行能力の向上</p>				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

が図られたため、今後も長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講することにより技術職員として資質向上を図りたい。

④安全性の向上・事業費縮減、品質確保のため、必要な専門知識の習得による実務遂行能力の向上が期待できるため、今後も長崎県建設技術研究センター（NERC）主催による研修を受講し、技術職員としての資質向上を図りたい。